

日時：平成30年10月1日（月）11時00分～12時40分

場所：本校校長室 記録：阿尾

1. 校内授業見学（11時～11時30分）

2. 校長挨拶

3. 会長挨拶

4. 確かな学力の育成について

○第1回授業アンケート結果と自由記述について【校長より】

- ・毎年7月と12月に実施。9の質問。1～4までの評価。質問8・9は大阪府下共通。
- ・全体で、平成26年度から1回目の調査は上昇傾向、今年は昨年より0.1ポイント上がった。
- ・各項目で見ると、1・2・4・5・6・8の項目で過去最高。
- ・項目2「授業中は、集中して先生の話聞き、学習に取り組んでいる。」が3.36と高い。
今年の生徒たちは、授業に前向きな生徒が多い、
- ・自由記述については、良かったと書いている生徒が多い。

これについては、結果をデータと記述を先生にフィードバックしている。

●授業の感想や質問

- ・授業に集中しているように感じた。
- ・ハキハキ授業をしていたり、また、くじで生徒を指名したり、iPadを用いたり、電子黒板を使ったり、等々、工夫されていた。
- ・グループで活動していたが、みんな一緒に活動していた。楽しんで授業に取り組んでいた。
- ・先日の授業体験を見させていただいて、中学校も高校もそんなに変わらないイメージだった。
とても楽しいと感じて、みどり清朋の授業を受けたいという思いを持ったのではないかな。
- ・物理の実験は良かった。中学校ではあそこまでできない。生徒たちが積極的に話し合い、班ごとにオリジナルの実験を考えて実践し、検証発表という主体的な取り組みはすばらしい。
- ・きっちりとわかりやすい言葉で説明されていた。落ち着いた授業を展開されていた。
- ・授業アンケートも、わかりやすい項目で経年変化を見るのは良い。小学校は小学校ごとに若干異なる。
小学校の授業アンケートについても考えていかなければいけない。
- ・自由記述のフィードバックはどうしているのか。
→授業アンケートの結果と、自由記述の個票を先生に返却し、それぞれ生徒にフィードバックするように伝えている。。
- ・3年目だが、年々良くなってきている。後ろに立っていても先生の声が良く聞こえた。
- ・委員の方の意見としては、いい評価をいただいている。授業アンケートも実態として良いほうに向かっているということ、まとめとします。

○授業力向上PT、学力向上PT、情報は発信PTについて【教頭より】

- ・各教員の改善努力と合わせて、土台としての授業規律と進路希望の相談など進路指導の両輪がうまく動いた結果。
ただ、他校では80%を超える満足度があると聞くので、なんとか80%を越えるように更なる授業改善が必要。
- ・若手教員を中心にPTを立ち上げた。
- ・授業力向上PT—毎週月曜日4限に会議を実施。

探究学習の取り組み研究

授業改善の事例を集め、紹介。公開研究授業の設定。

- ・学力向上PT－毎週火曜日 5 限に会議を実施

全国的に家庭学習をしない生徒が増加傾向にあることをうけて、本校の生徒へどう仕掛けるか
隔週週間の確立のために、動機・意欲をどうもたせるか。

- ・情報発信PT－毎週水曜日 5 限に会議を実施

地域連携の活性化

部活動のさらなる活性化のために、中学生対象の説明会で活動している様子を写真展示等を行う

●質問および意見

- ・夢中になる授業の特徴として、先生の言葉がわかりやすい、iPad などを使った授業などの工夫が見られる。
- ・中学校では家庭学習ノートをさせているが、出す子は出すが、差が大きい。どうしたら良いのか悩んでいる。
- ・家庭学習ノートを親がチェックする。それから教員がチェックすることで、学習習慣をつけるのに役立っているという報告がある。
- ・中学校では、毎週月曜日に提出させ、チェックをしているが、なかなか親のチェックができていない。
- ・本校でも、週末課題など工夫している。また、自習室を活用している生徒もいる。それらがどれだけ広がるか。
- ・先生がつかないでも自習できているのはうらやましい。
- ・探究学習などで、グループ学習をさせるときに、全員が参加していることが大事。

5. 平成 30 年度学校教育自己診断実施について【教頭より】

- ・質問項目について、昨年度は「可能な範囲で質問項目を加えること」といわれたのが、今年度は「必ず」に変わったが、本校は昨年から質問項目に加えているので、昨年度と変更はなし。
ただ、12 月に授業アンケートと一緒にして、アンケートに終わっていたのを、自己診断を 11 月に行ってはどうかと検討している。
- ・昨年度の結果をもとに、将来構想委員会で検討しているところ。

6. 平成 31 年度教科書選定報告【教務より】

- ・教科書の内容は来年度も大きく変わることがないので、概ね今年度と同じものが多い。来年度使用する教科書については、見本をごらんいただけるように用意している。
全般的に、図や写真が多く見やすい、資料が充実しているなどの特徴があり、各教科のほうで慎重に検討し、選定理由一覧表にあるような理由で選定している。

●質問および意見

- ・教科書の決め方を教えてほしい。
→高校ごとに教科書を選定し、学校運営協議会で承認を得て、教育委員会が採択する。

7. 本校の教育活動の進捗状況について【分掌長・学年主任】

- ・教務部一教科書選定、シラバスの提出などは完了。期限直前の指示が不十分の為、本校の期限を過ぎたものもあつたが、府への提出には遅れることはなかった。
専門コースのガイダンスは、全体説明をていねいに行うことで、個別の説明を省いた。科目名などの変更を検討している。
定期考査に対する注意が少し薄れているように見かけられるので、2 学期以降注意を呼びかける。

- ・生徒指導部—現在までの遅刻数は、昨年度に比べて少し減少している。
昨年度より部活動の全体の加入率は増えていないが、1年生の運動部加入率が上がり、活気づいてきているように感じる。
身だしなみ指導は定期的に行え、式や行事などではネクタイ・リボン着用を促している。
- ・進路指導部—家庭学習をまったくしていない生徒が多いが、減少傾向にある。模擬テストは受験者が増加している。
夏休み等で各学年で講習を実施し、分野別や習熟度別に講座を開講した。3年生の進学希望者のほとんどが、何らかの講座を受講しており、現在も継続して実施している教科もある。
就職希望者や一部の進学希望者に対しては、面接指導を行っている。
2年生には、オープンキャンパスへの参加や職業人へのインタビューなどを夏休みの課題とした。
保護者に対しては、奨学金の内容も含めた進路に関する説明会を実施した。
- ・保健部—生徒保健委員による保健だよりを5月以降毎月発行し、情報を発信している。
生徒保健委員が主体となり、「睡眠と健康」についてのアンケートを実施した。
保健室への来室生徒には、生活習慣を改善できるよう保健指導を行っている。
4月と1学期末に教員による安全点検を実施し、修理等を完了した。
体育祭・文化祭には、ゴミ箱の設置と回収とともに、ゴミの分別を呼びかけた。
1年生へ「性についての講演会」、2年生へ「薬物乱用防止講演会」を予定通り実施した。
10月に予定しているメンタルヘルスについての講演会は、対象を全学年として実施予定。
- ・3年—担任がそれぞれによく動いてくれているが、教員間のコミュニケーション不足で、情報の共有が遅れることがあった。2学期に入って意識して連絡を取り合うように務めている。
- ・2年—中だるみする学年であるが遅刻件数は目標を達成できる見込み。
身だしなみも良くなってきている。
家庭学習の時間はあまり持てていないよう。
進路については考えてはいるが、具体的なところまで考えきれていない生徒が多い。
- ・1年—4～5月にできていたことが、慣れとともに少しずつたるみが見え始めている。
アルバイトをしている生徒が増えている。
考査前の自習室開設は、各考査ごとに行っている。
スタディサプリの活用は思うように進んでいない。全国学力テスト受験者100名。10/27に2回目を予定。
夏休み課題「職業人に聞く」を受けて3学期に就労に関する総合学習を企画中。
大学見学会を10/18に実施予定（関大、関学、甲南大）。分野別説明会を10/25に実施予定。

●質問&意見交換

- ・交通事故は何が原因か。
→自転車同士が半分、対自動車、対バイクが1/4
- ・保健部の「薬物乱用防止講演会」は毎年行っているのか。
→毎年行っている。
- ・中学校でも行っている。
- ・大麻の事件の全国の1/4が大阪。大阪府警が各府立高校を回っている。

8. その他

(なし)

9. 事務連絡

次回日程— 第3回 平成31年2月4日(月) 午前11時より

以上